

別記

ドライブレコーダー仕様書

1 品名

ドライブレコーダー(Gセンサー付)

2 規格・品質

- (1) 前方と後方を同時録画できること。
- (2) 常時録画可能であること。(手動での録画も可能であること。)
- (3) Gセンサー(衝撃録画機能)搭載
- (4) 動作環境温度 -10°C ~ 60°C 以上
- (5) 録画映像をパソコンで再生可能であること。
- (6) 音声録音機能があること。(オン/オフの切替えが可能であること。)
- (7) 電源電圧 入力電圧 DC12V
- (8) 記録媒体 microSDカード class10(64GB)以上
(メーカー純正品又はメーカー推奨品とすること。)
(microSDカードスロットを2つ搭載しているドライブレコーダーの場合は、32GB以上のmicroSDカード2枚でも可とする。)
- (9) (8)の記録媒体により、標準・普通画質で常時録画が300分以上可能であること。
- (10) 付属品 電源コード、ブラケット、両面テープ、microSDカード
- (11) 製品保証期間 1年以上
- (12) 前方カメラについて
ア 視野角度が水平360度、垂直230度以上であること。
イ 記録解像度がフルHD 200万画素以上であること。
- (13) 後方カメラについて
ア 視野角度が水平120度以上、垂直60度以上、対角125度以上であること。
イ 記録解像度がフルHD 200万画素以上であること。
- (14) 前方カメラ及び後方カメラともに CMOS イメージセンサーを搭載していること。
- (15) LED信号機対応(又は信号機の点滅を軽減する周波数を設定できること。)であること。

3 参考機種(同等品可)

- ・コムテック ZDR-037
- ・ユビテル Q-32R
- ・PIXYDA PDR900SP

4 取付け方法等

取付けに際しては電源供給をシガーソケット等から行わず、独自の電源回路から行うこと。
また、配線は内装表面に全体が露出しないように行うこと。
なお、内装の形態上、やむを得ず全体が露出する場合は、発注者の指示に従うこと。

5 納品時の設定

- (1) 納品時点で最新のファームウェアにアップデートすること。
- (2) 前方カメラと後方カメラともに常時録画映像と衝撃録画映像が記録されるよう設定すること。
- (3) 録音機能設定はOFFであること。
- (4) 常時録画について
ア エンジンがかかることで、特別な操作なしで自動的に録画されること。
イ エンジン切ることで、自動的に常時録画が停止されること。
ウ 録画データが記録容量上限に達した場合、古い映像から順に消去し、新しい映像が録画されること。
エ 前方カメラの録画サイズは、初期状態で常時録画記録時間が約300分程度確保できるよう、記録媒体の保存領域、画質、フレームレート等の設定を行うこと。
なお、画質は標準画質以上とすること。
- (5) 衝撃録画について
ア Gセンサーが衝撃を検知すると、衝撃を検知した時点の映像データ(検知前後の約20秒間以上)が自動的に保護ファイルとして録画されること。
イ アで作成された保護ファイルは上書きされないこと。

6 その他

取付け等に要する費用(部品、付属品代を含む)は、見積単価に含めること。